

【ささえるNAVI】 事故未然防止に向けた新たな支援機能をリリース

2018年11月16日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（社長：金杉 恭三）は、先進のテレマティクス技術を活用した自動車保険フリート契約者向けの事故低減支援サービス「ささえるNAVI」^{※1}に導入企業の更なる事故未然防止に資する新たな支援の提供を開始しました。

| | |
|-----|---------------------------------------|
| 新支援 | 専門コンサルタントによる改善アドバイス（管理者向け） |
| | 個人認証機能を活用した運転結果のドライバーフィードバック（ドライバー向け） |

上記は、「ささえるNAVI」を導入する企業に対して、運行管理者（以下、「管理者等」）の負荷軽減に基づく安全運転指導にかかる時間創出と、ドライバーの自主的な安全運転意識の醸成を促すことにお役立ていただくものであり、「ささえるNAVI」による事故低減取り組みの効果^{※2}の更なる拡大に貢献します。

当社は、今後もお客さまのご意見をもとに「ささえるNAVI」の更なる機能強化を進め、導入企業の事故低減効果の拡大をご支援してまいります。

※1 2016年4月に提供を開始。企業を取り巻く環境変化や様々なニーズ（機能やコスト等）に柔軟に対応可能な車載器（G500・T500・Lite）を段階的に投入し、業界随一の事故低減支援体制を実現
 ※2 「ささえるNAVI」導入企業のうち約7割で、自動車事故が対前年同期比で減少（導入企業全体の事故件数は、約4割削減）。危険運転（急加減速等）の回数も導入直後に比して減少しており、事故削減との相関を確認。

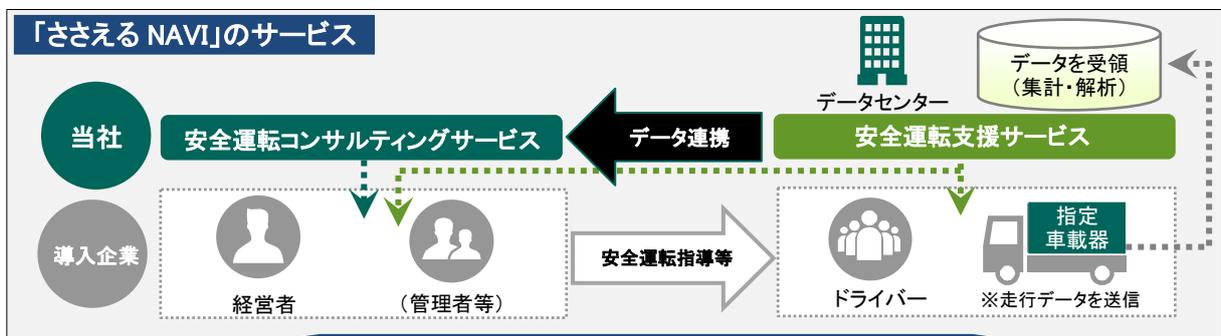
1. 事故未然防止に向けた新たな支援機能

(1) 専門コンサルタントによる改善アドバイス（有料） 対象：G500・T500・Lite

本支援は、当社と富士通株式会社（社長：田中 達也）、MS&ADインターリスク総研株式会社（社長：村戸 眞）の3社連携によって提供するコンサルティングメニューであり、自動車事故専門のコンサルタントが、企業の実態に則した「ささえるNAVI」の効果的な活用方法や改善アドバイス等を、お客さま訪問形式で実施します。各ドライバーの運転傾向や指導方法をプロの視点で管理者等にフィードバックすることで、「事故低減の取り組みが定着しない」「より大きな事故削減効果を確認したい」と考えている企業の継続的な効果確保をサポートしてまいります。

| | |
|---------|--|
| 実現できること | <ul style="list-style-type: none"> 専門のコンサルタントによる、各ドライバーの運転傾向分析と指導方法等のご提案 事故低減取り組みにかかる管理者等の運営の負荷軽減 など |
|---------|--|

<提供イメージ>

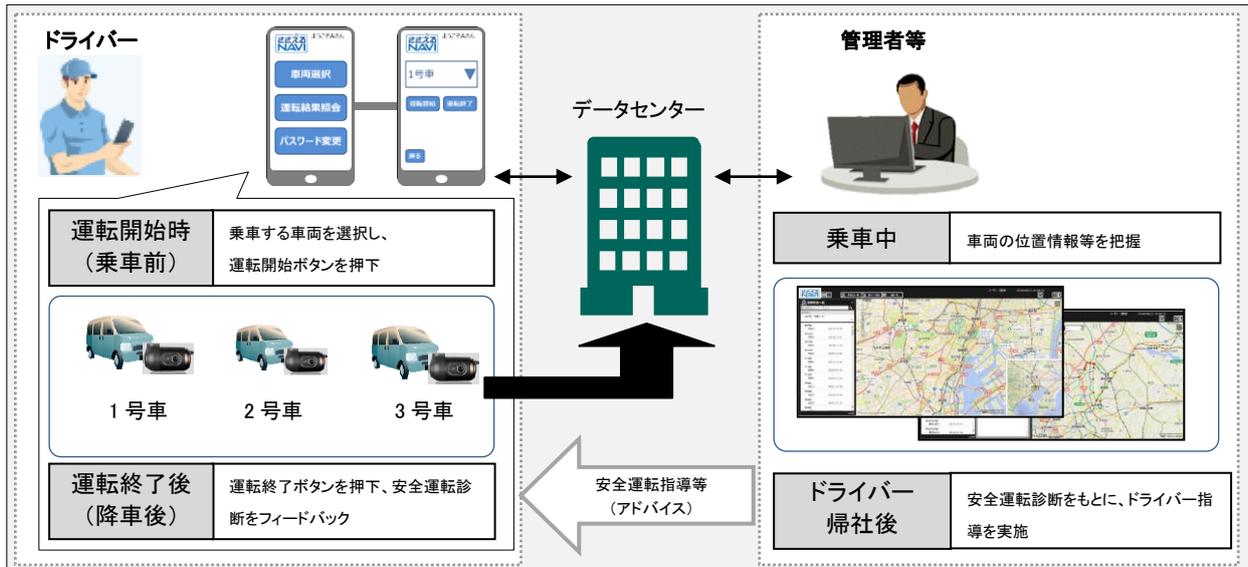


(2) 個人認証機能を活用した運転結果のドライバーフィードバック（無料） 対象：Lite

本機能は、ドライバー自身の運転状況（運転開始〔終了〕）をスマートフォン経由で取得することで、運転結果を直接ドライバーへフィードバックし、ドライバーの運転終了後に、自身の運転結果等をスマートフォンでタイムリーに確認することで、安全運転にかかる意識の向上と自主的な車両安全運行の確保を促すことができます。また、車両とドライバーを自動で紐付ける本機能は、管理者等の事故低減取り組みの推進にかかる事務の軽減を実現することで、ドライバー指導等の「ささえる NAVI」の活用による事故低減取り組みの深化を後押しします。

| | |
|---------|--|
| 実現できること | <ul style="list-style-type: none"> ・運転結果のドライバーフィードバック ・ドライバーの更なる安全運転意識の醸成 ・管理者等による運転者情報等の管理負荷軽減とドライバー指導時間の創出 など |
|---------|--|

<提供イメージ>



2. 今後の展開

当社は、お客さまの声やマーケット動向、環境変化等を踏まえた「ささえる NAVI」の機能拡充等を進めるとともに、企業の自動車事故低減取り組みを継続的に支援することで、「安心・安全なクルマ社会の実現」に貢献してまいります。

以上

| | | |
|---|---|--|
| <p>当社は、社会との共通価値を創造し、目指す社会像である「レジリエントで持続可能な社会」を実現するため、SDGs（持続可能な開発目標）を道しるべとし、地域の皆さまに貢献する活動を行ってまいります。</p> | <p>SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS</p> <p>2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です</p> | <p>主に貢献しているSDGs目標</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>3</p> <p>すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>11</p> <p>住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div> |
|---|---|--|